

## 単位付与申請の際の注意点

時間当たりの単位数は以下のようになります。

- 対面式の研修：実際の研修時間 0.5 時間（休憩時間等を除く）あたり 0.5 単位。
- オンライン受動学習：講義等の視聴のみの場合、研修時間 1 時間あたり 0.5 単位。
- オンライン能動学習：以下のいずれかの場合、研修時間 0.5 時間あたり 0.5 単位。

オンライン能動学習は次のいずれかに該当する必要があります。

- 同期型：参加者が決められた日時にオンライン接続して講義を視聴し、ディスカッションするか、学習者評価を行うもの。評価は MCQ（講義 1 時間あたり 5 問以上）、レポート（1 時間あたり 400 字以上。レポートは講義が 3 時間を超えるごとに分割する）のいずれかとし、主催者側が採点等を行い、状況を報告すること。
- 非同期型：参加者は決められた期間（1～2 週間など）内にオンデマンド動画や資料を見て学ぶ。掲示板やチャット、学習マネジメントシステム（LMS: learning management system）上でディスカッションするなどの能動学習を組み合わせること。受講者は時間に縛られずに参加できるため、受講者が忙しい場合や、海外で時差がある場合などには特に有用である。
- 統合型：同期型と非同期型の特徴を組み合わせた形で研修が展開される。事前にオンデマンド動画で学び、その後同期型の場でディスカッションするような反転授業などが含まれる。